

読書コンシェルジュによる地域での活動について

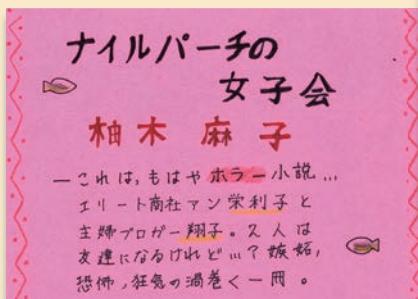
読書コンシェルジュは、地域の公共図書館に協力いただき、読書推進に向けた展示作成等の活動に取り組んでいます。 *内容は令和元年度のものです。

日本文学vs.外国文学 栃木県立図書館

【活動内容】

「日本文学vs.外国文学」のテーマに基づき、それぞれ読書コンシェルジュが選んだおすすめ本を、ポップなどを用いて紹介しました。利用者の方に、最終的に日本文学と外国文学のどちらが「面白い」あるいは「読みたい」と思ったかを投票していただきました。

ポップを飾り…勝負の行方は!?



クトゥルー神話全書

クトゥルー神話それはある小説で元にした架空の神話である。本書ではそんな架空の神話の発展やヒトの創りし神の世界を今宵あなたは体感する。

活動のポイント
高校生だけでなく、大人の方も興味を示して投票に参加してくれました。
ポップのデザインや配置を工夫して、利用者の目を引き付けるのがポイント!



日本文学 61票、
外国文学 32票で、
日本文学の勝利！

活動のポイント

活動を通して、普段あまり読まないジャンルの本も知ることができて、自分自身の読書の幅も広がる！
ポップを通して本の魅力を伝えることは、とっても楽しいし、やりがいも◎



ポップを曜日ごとに色分けし、
1週間分展示すると、
まるで虹のように！

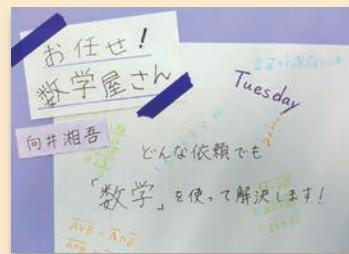
本を知るための“Seven Colors”

宇都宮市立中央図書館

【活動内容】

曜日ごとにテーマを決め、ポップとともに本を展示しました。

日曜日：時間のある休日にのんびり読みたい本
月曜日：週の始めから明るく元気になれる本
火曜日：勉強に役立つ本
水曜日：リラックスできる本
木曜日：ノンフィクション
金曜日：ミステリー
土曜日：映画化された本



何曜日の本を御希望ですか？

